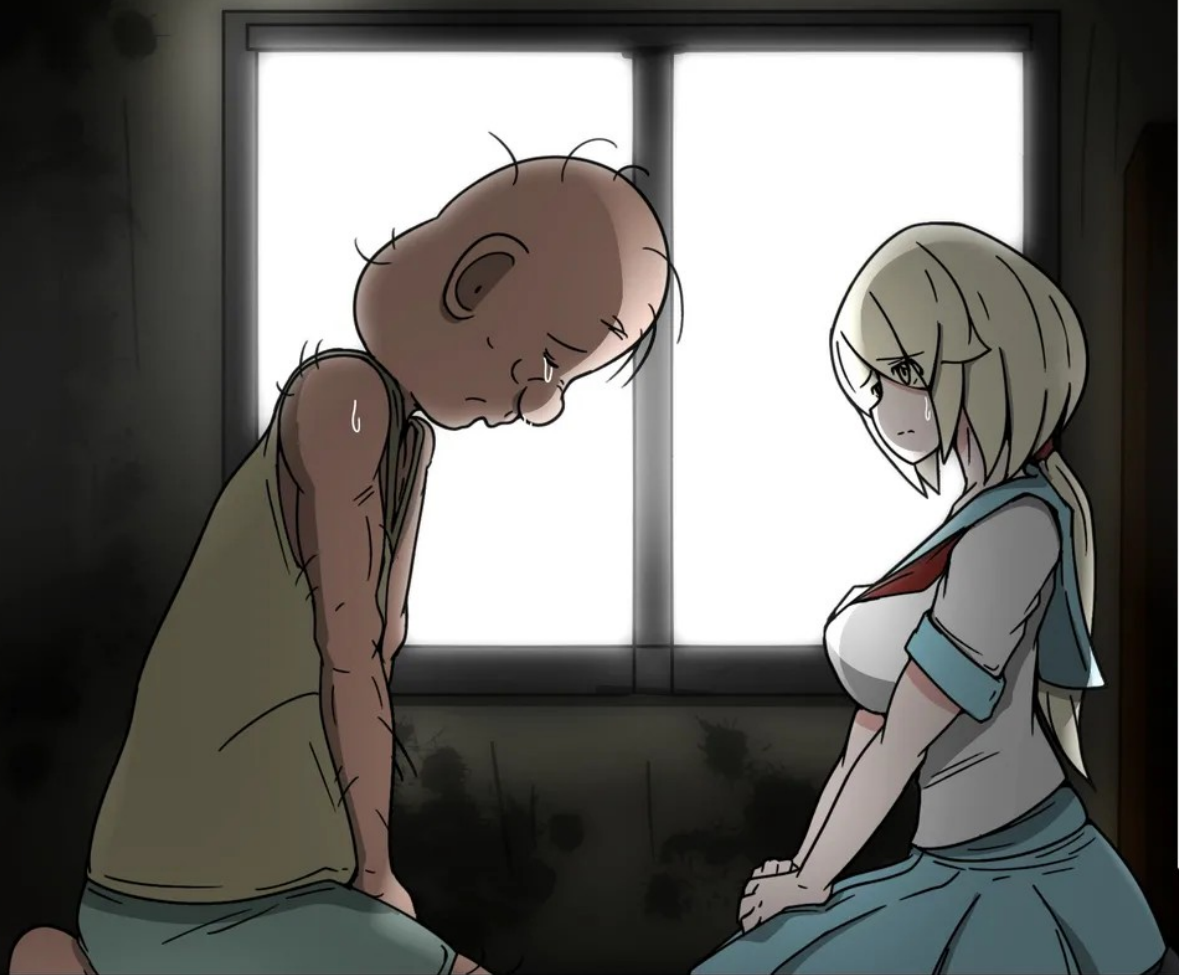


竜太…ごめん…

こんなことしちゃ
ダメだったことはわかってる…



ごめん…ごめん…
ごめん…うび…

ははは…
その…
なんていうか…
しょうがないよね…



ほら、
顔上げて…

ごめ…
ごめんね…

ああ、えっと…
大丈夫…
大丈夫だよ…





...

ああ、竜太ッ

アッ

俺、先生に
聞いてくるッ

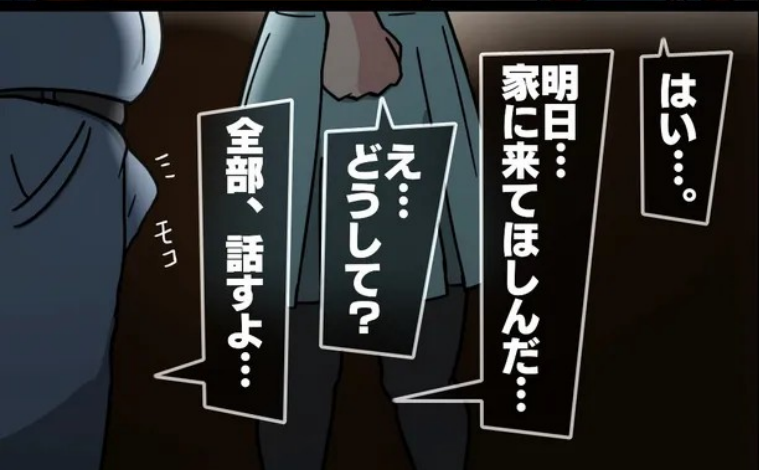


待っててばッ



七海ちゃん...

山さん...
本当のところは...



ミ
モッ

全部、話すよ...

え...
どうして?

明日...
家に来てほしいんだ...

はい...



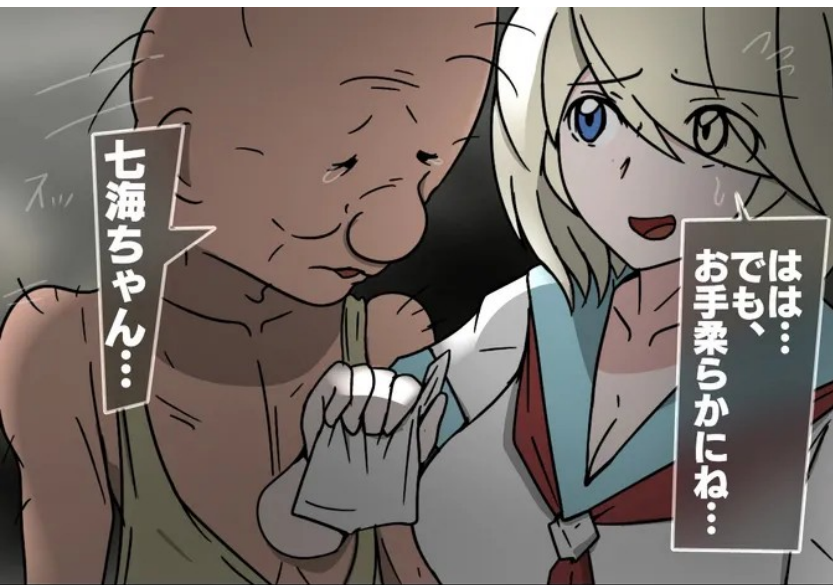
でも、あの日...。
お別れが決まったあの日に...。

本当にか?!
最近、まだまだ
頑張るって言ってたじゃん!

山さん!
やめるって本気がよッ!

はは...もう年でね...

そ、それは...



七海ちゃん…

はは…
でも、
お手柔らかにね…



山さんから頼まれたんだ…

事情はわかったよ
私は、大丈夫…



（んん…激しい
でも…
山さん、上手…）

それでこれが
最後だからって…
未練無くしたいって…

七海ちゃん…
な、なめて…

…ッ！
(お、おっきい…
これが山さんの…)

(山さんは
一生懸命
頑張って
きたんだ…)

(こ、怖がっちゃダメ…)

(そんな人の
モノだから…)

(人知れず
やってきたんだ…)

(こは怖がらず…
ちゃんと労って
あげなきゃいけないんだ…)

だから…
もう会えないかも
知れないって…

山さん
ゴムお願い…

七海ちゃん…
最後だから
一度…

ごめんね…
でも今日は
危ない日だから…

わかったよ…
それじゃ…
七海ちゃんもこっちの
お願い聞いてくれるかい？

だから…

今日この日、この場所で
二人きりで
「お別れ会」したいって
頼まれたんだ…

ハカッ

…ッ！
(恥ずかしい…)

ああ…
七海ちゃん…綺麗だ
すぐくえっちな体だよ…

山さん…
それ言わないで…
すぐく気にしてるの…

ごめんね…
ごめんなね…
それじゃね…

いだから、ダメだけど
いせないの…

あッ

あ、あんッ
山さんの入ってさッ

あんッ

きやん

固いのお
来てるッ

あッ

あッ

あッ

山さん、ダメだって
約束がうう
一回だけなのお
一回だけの約束なのお

いっ、いめんね…

できちゃうッ

赤ちゃんできちゃうッ！

…ッ?!
ゴムつけてないッ?!

山さんッ?!
ダメ、これダメッ



山さんがお別れを
怖がつているためにも
安心させるために…

七海ちゃん…
私、怖いんだ…
お別れするの怖いんだ…

それやだあ、
それやだあ、
♡

あんツ
山さん離してえ♡

お世話になってた竜太の為にも
体をぶつけあって…

一人にさせないで
欲しいんだッ…!!

えっちッ!

えっちい

山さんのおえっち♡



竜太には内緒で
本気で「おまんこ」
しなきゃいけないんだ…。

だから、ごめんね…
本当に…
ごめんね…

終